～IB（バカロレア）ってなんだろう～

★世界基準の教育と学び・実践ができる

IBが定める教育の基準をもとに園の教育・保育を継続的に見直していきます
「こどもに何を教えるか」だけではなく、「こどもがどのように学んでいるのか」を大切にする教育へと、園全体で取り組んでいきます。

★こどもたちの「自分で考える力」探究を育てられる

先生がすぐに答えを教えるのではなく、「どうしてだろう」、「どうしたらできるかな」「他にどんな方法があるかな」と、こども自身が考える時間を大切にします。

★「やってみたい！」を大切にする教育になります

こどもたちの興味や疑問を出発点にして、遊びや活動を広げていきます
例えば、園庭で虫を見つけたことから、「この虫は何を食べるの」、
「どこに住んでいるの」、「他の虫と何が違うの」と、こどもたちの疑問をみんなで考えたり、調べたたりすることも大切な学びになります。

★職員の専門性が高まります

IB認定校を目指す過程では、職員もIBについて学び、研修を重ねます。
こども姿をよく観察し、「何を考えているのだろう」、「どうしたらもっとやってみたいと思えるだろう」、と考えながら保育を行うことで、職員自身の保育の質を高めていきます。

★世界とつながることができます

ＩＢ認定校になると、世界各国のＩＢ校との繋がりが生まれます。
こどもたちが幼児期から「自分の周りだけではなく、世界にもいろいろな人や考えがある」と知るきっかけにもなります。
※　IB＝英語教育ではありません

**こどもたちの「今」を大切にしながらすすめます。
こどもたちの「なぜ」、「やってみたい」を未来に繋げるためにも皆様のご理解とご協力が必要となります。園とご家庭で一緒に環境をつくっていけたらと考えています。**